

スギ<杉>

プロフィール：スギ科 スギ属

下の道路から細い山道を上ると、左右斜面にある

寒さが厳しい内からもう花粉症の症状を感じる人には、見たくも聞きたくもない「杉」でしょうが、私が知って少し嬉しくなった杉の事を紹介させて下さい。

能ヶ谷西緑地で冬には伐採した枝木を少し燃やします。その時にSさんから教わって、火起こしに枯れた杉葉枝を使うと、油分が多く小葉が空気をまとっているのびっくりする程火種を燃え移してくれます。

私には「いわゆる杉」というイメージしか無かったのですが、山歩きなどをしていると、地方によって杉の種類が違うのにも気がつきました。それで調べたことを紹介します。

杉は日本に2属自生し、古くから酒や醤油等の樽、樹皮や材は建



築、葉は線香等に有用だったので、植林もされて来た常緑高木で、樹皮は赤褐色で縦に長く裂ける。

I属(常緑高木)

① オモテスギ種

太平洋側に分布するいわゆる杉。樹冠は楕円状円錐形。樹齢3000年超 直径6.5mの屋久杉もこれ。

② アシウスギ/ウラスギ種

日本海側に分布。葉の開く角度が狭く(細長形)、雪等で枝が地に垂れた所から新株が発芽。樹冠は尖る。秋田杉、選抜育成種の北山杉

II属(常緑小高木)

ムレスギ(群杉)

群馬県勢多郡にある。小さい内から幹が根元から幹が見えない程群立する。細葉。

(星)